【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成17年8月4日(2005.8.4)

【公開番号】特開2002-16657(P2002-16657A)
【公開日】平成14年1月18日(2002.1.18)
【出願番号】特願2001-150344(P2001-150344)
【国際特許分類第７版】
　Ｈ０４Ｌ　29/06
　Ｈ０４Ｌ　12/28
【ＦＩ】
　Ｈ０４Ｌ　13/00　　３０５Ｃ
　Ｈ０４Ｌ　12/28　　３００Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成17年1月12日(2005.1.12)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　デジタル通信装置（１０）であって、
　記憶回路（３６）と、
　該記憶回路（３６）に結合して、デジタルデータおよび複数のデジタルフォーマットを前記デジタル通信装置（１０）の外部と通信するように構成された通信回路（４０）と、
　前記通信回路（４０）に結合して、受信モードおよび送信モードで動作するように構成された処理回路（３０）
を備え、
　前記処理回路（３０）は、受信モードでは、前記データフォーマットのうちの１つを選択するように構成され、送信モードでは、前記記憶回路（３６）内に記憶されたデジタルデータに対応するデータフォーマットを送信するように構成されることからなる、デジタル通信装置。
【請求項２】
　前記記憶回路（３６）、前記通信回路（４０）、および前記処理回路（３０）を備えるように構成されたコイン型ハウジングから更に成る、請求項１の装置。
【請求項３】
　前記処理回路（３０）が、最初に受信モードで動作して、前記通信回路（４０）を用いて通信データの受信がないかを調べ、受信モードでの動作中に通信データを受信しなかったことに応答して、送信モードで動作するように構成されることからなる、請求項１または請求項２の装置。
【請求項４】
　前記処理回路（３０）が、前記記憶回路（３６）内に記憶されたデジタルデータを、１つのデータフォーマットから他のデータフォーマットに選択的に変換するように構成されることからなる、請求項１、２、または３のいずれかの装置。
【請求項５】
　前記処理回路（３０）が、受信モードでの動作中に、前記通信回路（４０）を介して受信したデジタルデータを前記記憶回路（３６）に記憶し、及び、送信モードでの動作中に、前記記憶回路（３６）からのデジタルデータを前記通信回路（４０）に送るように構成

された、請求項１、２、３、または４のいずれかの装置。
【請求項６】
通信装置（１０）を設けるステップであって、該通信装置（１０）は、該通信装置（１０）の外部とデジタルデータを通信するように構成されることからなる、ステップと、
前記通信装置（１０）を受信モードで動作させるステップであって、
複数のデータフォーマットを受信するステップと、
前記データフォーマットのうちの１つを選択するステップと、
選択した前記１つのデータフォーマット内のデジタルデータを受信するステップと、
前記デジタルデータを記憶するステップ
を含むことからなる、ステップと、
前記通信装置（１０）を送信モードで動作させるステップであって、
前記記憶したデジタルデータに対応する複数のデータフォーマットを出力するステップと、
前記記憶したデジタルデータを出力するステップ
を含むことからなる、ステップ
からなる、デジタル通信方法。
【請求項７】
通信装置を設ける前記ステップが、コイン型ハウジング（１２）を有する通信装置（１０）を設けるステップを含む、請求項６の方法。
【請求項８】
前記動作させるステップが、最初に受信モードで動作させるステップと、選択的に送信モードで動作させるステップを含む、請求項６または７の方法。
【請求項９】
前記動作させるステップが、
最初に受信モードで動作させるステップであって、通信データがないかどうかを調べるステップを含む、ステップと、
前記調べるステップの間に通信データを受信しなかったことに応答して、送信モードで動作させるステップ
を含むことからなる、請求項６、７、または８のいずれかの方法。
【請求項１０】
デジタルデータを、１つのフォーマットから他のフォーマットに変換するステップを更に含む、請求項６、７、８、または９のいずれかの方法。